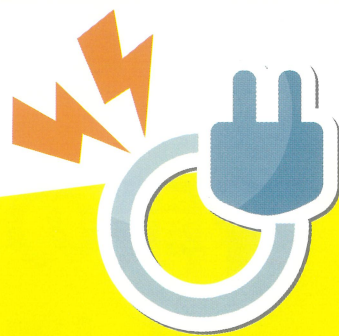


地震による火災の原因の過半数は電気によるものです。
そのような地震火災を防ぐために、皆さんで
感震ブレーカーの設置に取り組んでいきましょう。



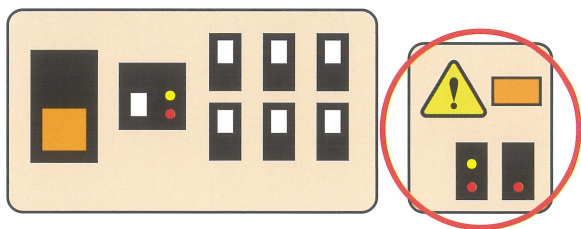
あなたの命を守るために！ 地震火災の予防のため、 感震ブレーカーを 設置しましょう！



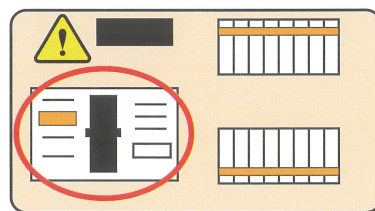
感震ブレーカーって何？

地震発生時に設定値以上の揺れを感じた際に、自動的に電気の供給を遮断する器具です。感震ブレーカーは、不在時や避難時にブレーカーを切る余裕が無い場合に地震火災を防止する、非常に効果的なものです。感震ブレーカーには主に、4つの種類があります。

分電盤タイプ（後付型）

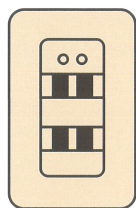


分電盤タイプ（内蔵型）

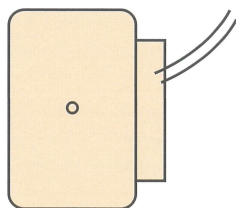


コンセントタイプ

埋め込み型

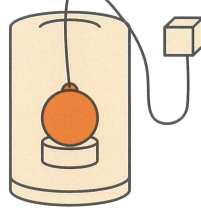


タップ型

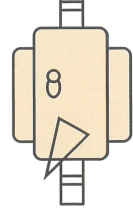


簡易タイプ

おもり玉式



バナネ式



各タイプの詳細は経済産業省のHPをご確認ください（右のコード参照）。
それぞれ用途に応じて、適切に設置しましょう。

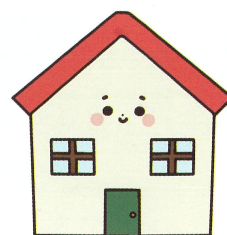


火災が起きてしまったからではもう遅い！

普段の備えがあなたと 大切な人の命を守ります！



住宅火災から大切な
いのちを守る **10** のポイント



4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントはほこりを掃除し、 unnecessary プラグは抜く

6つの対策

- 1 ストーブやこんろ等は安全装置のついた機器を使用する
- 2 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 防災品（衣類、カーテン、寝具）を使用する
- 4 住宅用消火器を設置する
- 5 避難経路と避難方法を常に確保する
- 6 防火防災訓練への参加など、地域ぐるみの防火対策を行う